

令和 3年度予算見積調書

課室名：エネルギー環境課
 担当名：創エネルギー推進担当
 内線：3024 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B17	燃料電池自動車普及推進事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	次世代自動車普及促進事業費		
事業期間	平成27年度～	根拠法令	地球温暖化対策の推進に関する法律 地球温暖化対策推進条例			宣言項目	10	新たなエネルギー社会の構築	SDGsゴール	7, 11, 13, 17
							分野施策	051142	環境に優しい社会づくり	SDGsターゲット
1 事業概要 運輸部門からのCO2排出量削減を実現するために、燃料電池自動車（FCV）の普及を推進する。 (1) FCV維持管理費 2,219千円 (2) FCV普及啓発 686千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア FCV維持管理費 公用車として導入したFCVの維持管理 2,219千円 イ FCV普及啓発 FCV試乗会・展示会の開催及び貸出 686千円 (2) 事業計画 平成27年度 公用車としてFCV2台を導入、県庁SHSの整備、FCV導入補助制度の創設 平成28年度 県庁SHSの維持管理（8年間）、商用水素ステーション補助制度の創設 平成29年度 燃料電池バスや燃料電池トラックの導入に向けた取組の開始 平成30年度～ 商用水素ステーションの整備推進 令和元年度～ 燃料電池バスの県内導入 令和元～3年度 FCV試乗会・展示会等による普及啓発 (3) 事業効果 ア 燃料電池自動車の普及によるCO2排出量の削減・環境負荷の低減 イ FCV・燃料電池バスによる水素エネルギーの利活用の周知						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税（包括算定経費） （区分）企画費（細目）環境保全対策費 （細節）環境保全対策費 （積算内容）地域の実情に応じた環境保全対策										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円										
予算額		財源内訳						一般財源	前年との 対比	
決定額	2,905							2,905	△406	
前年額	3,311							3,311		